

● Photo sketch ●



4/21・22
27~29

練習の集大成 観客を魅了

今年で39回目となる市文化団体連盟祭が開催され、ステージ部門が行われた文化プラザでは、フラダンス、和太鼓、箏曲、合唱など30団体が日頃の練習の成果を披露し会場を沸かせました。同部門のフィナーレでは、出演者合同で「土岐音頭」を踊ったり、観客と一緒に合唱したりするなど、会場の全員で楽しむ場面も。

作品の展示部門では、書道や絵画、俳句、写真など16団体の自慢の作品がセラトピア土岐に展示され、見る人を魅了していました。



4/26

採ったぞー！春の大収穫

駄知小学校の3年生48人が、総合的な学習の時間を利用して、地域の方や自然と触れ合おうと同町の竹林でタケノコ掘りを体験しました。

児童らはタケノコを見つけると、手やスコップを使って熱心に掘り進めていました。体験を終えると「みんなで探すことや掘って抜くことが面白かった」「目標より多く採れた、今日はお母さんにたけのこご飯を作ってもらおう」などと笑顔いっぱい話してくれました。



5/11

視野を広げてじっくり進もう

市内に本社や事業所のある企業の優れた技術や魅力を知ってもらい、市内企業への就職者を増やそうと土岐商工会議所が初の試みとなる「高校生のための合同企業説明会」をセラトピア土岐で開催しました。参加企業は製造業、製陶業、商社などの29社、市内や近隣にある高校の3年生約200人が来場。

生徒は就職を希望する業界や関心のある企業のブースで、メモを取ったり質問したりするなどして将来を真剣に考えている様子でした。



5/12

西部こども園 工事中の安全を祈願

西部こども園の建設工事にあたり建設予定地の旧西部支所跡地（下石町）で起工式が行われ、地元自治会役員や工事関係者など約40人が工事期間中の安全を祈願しました。

同園は下石・山神保育園、下石幼稚園の3園を統合し、市内のこども園では3園目。保護者の就労状況による転・退園が不要であり、アレルギーに対応した給食の提供も可能です。今後は、来年4月の開園を目指し工事が進められます。

5/3
~5

見て聞いて、何を買おうかな

新緑に彩られたゴールデンウィークに、土岐美濃焼まつり（泉町）、定林寺まつり窯元巡り（同）、春の美濃焼伝統工芸品まつり（同）、だち窯やまつり（駄知町）が開催され県内外からお目当ての品を求めのお客さんや、品定めをする愛好家などでにぎわいを見せました。来場者は「毎年必ず来ているが、いつも品の多さに驚く」「気になっていた作家の器が買えてうれしい」など、この地ならではのイベントを満喫していました。



定林寺まつり窯元巡り



土岐美濃焼まつり



春の美濃焼伝統工芸品まつり



駄知窯やまつり

5/13

第64回 市民総合体育大会春季大会

5月13日（日）に第64回市民総合体育大会春季大会が開催され、4月29日（日・祝）に行われた自転車競技と合わせて約1,600人の選手が参加しました。あいにくの雨により中止となった競技もありましたが、市内各地の会場を舞台に、21の競技で熱戦が繰り広げられました。春季大会終了時点での結果は次の通りです。



- ① 泉町 (80点)
- ② 土岐津町 (56点)
- ③ 下石町 (54.5点)
- ④ 駄知町 (53.5点)
- ⑤ 妻木町 (51点)
- ⑥ 肥田町 (25.5点)
- ⑦ 鶴里町 (11.5点)
- ⑧ 曾木町 (8点)



※種目別の結果は、スポーツ振興課（内線275）へお尋ねください。